

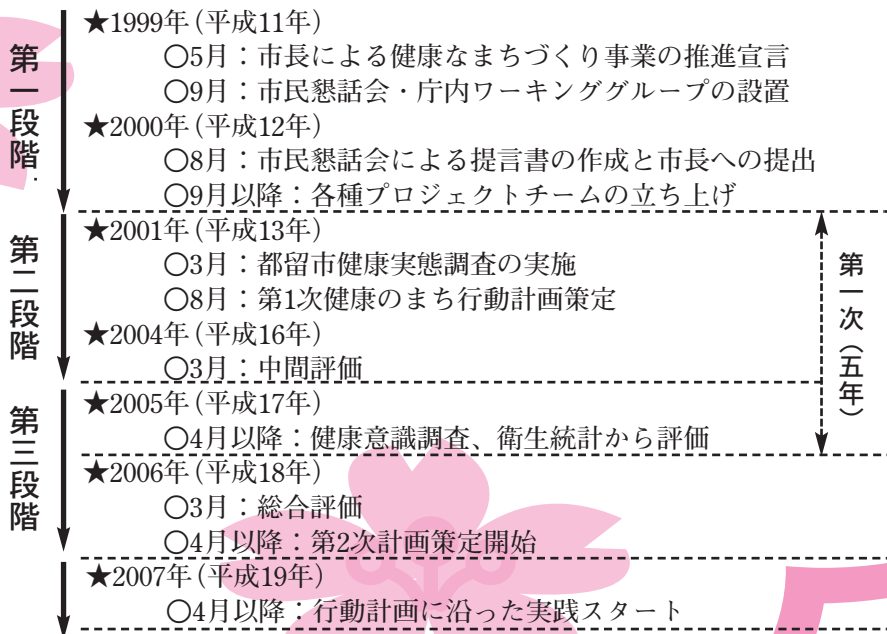
「アクションつる」健康のまち を迎える節目の年 について紹介します。

今後の事業展開

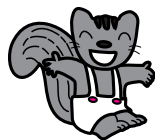
平成17年度は過去の「人の健康づくり」事業についての成果を検証するため、4月以降に5年前に行った健康に関する意識調査との比較のためのアンケート調査を実施し、その結果と各種衛生統計をもとに5年間の評価を行います。

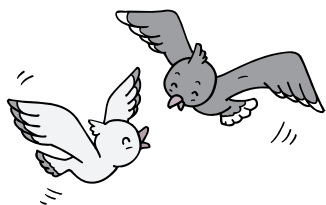
また平成18年度には第5次都留市長期総合計画に沿った第2次の「ウェルネス・アクションつる」健康のまち行動計画を、いきいきと暮らせるまちを目指し、市民の皆さんと一緒に策定していく予定です。

「ウェルネス・アクションつる」の行動計画経過と今後の方向



問合せ先 いきいきプラザ都留内健康推進課
保健指導担当 ☎46-5113 内線124





今回は「ウェルネス・アクション計画」が平成17年度に5年目にあたるので、今後の進め方につ

「ウェルネス・アクションつる」とは

都留市においては、子どもから高齢者まですべての市民が健やかで心豊かに生活できる、活力ある社会の実現のために、「人・まち・自然がいきいきウェルネス・アクションつる」健康のまち行動計画に基づく事業が平成13年にスタートし、今年で5年目を迎えました。この計画は行政主体ではなく、市民参加による新たな視点から市民と行政との協働のまちづくりの実現に向けて「人の健康」「社会の健康」「まちと自然の健康」を基本とした、幅広い健康を捉えての活動です。

◎人の健康

親子の健康

- 親子の健康づくりを充実する
- 親同士、子ども同士が触れ合える機会づくり
- 障害を持つ子どもや家族を支えるシステムづくり
- 親の自己実現ができる仲間づくりやシステムづくり
- 地域の中で子育てを見守るための交流や応援をしてくれる人や場所を整える

おとなの健康

- 健康に関心を持ち、自分自身の健康管理をする
- 個人が家族及び地域での役割を果たすことができる
- 心穏やかで、安心していきいきと生活できる
- 障害を持つ人の社会参加が活発になり、いきいきと生活ができる

◎社会の健康・まちと自然の健康

- 豊かな自然を守り育て、人に優しく安全で快適なまちづくりの推進
- 市民参加のまちづくりの基盤づくり
- 協働のまちづくりをすすめる

